



海田町公式ホームページ 携帯電話版
http://www.town.kaita.lg.jp/mobile/

海田町メルマガ ホップ・ステップ・ジャンプ！
配信登録はこちらから
http://www.town.kaita.lg.jp/mailmagazine/

催し

Event

「体育の日」記念スポーツ交歓会

問 生涯学習課

☎ 823-9217
☎ 823-9256

日時※10月14日(月・祝) 9時～(受付8時30分)

会場※海田中学校(今年度より会場を変更しました。ご注意ください)。

種目※・グラウンドゴルフ

・ビーチボールバレー

対象※町内在住・在勤・在学者、公民館講座生および町内のクラブで活動している人

参加費※1人300円

申し込み※24日(火)までに参加費を添えて生涯学習課へ

※参加者用の駐車場はありません。公共交通機関、徒歩、または自転車・バイクでご来場ください。また、近隣施設への無断駐車は絶対にしていただき。

第7回海田町美術展

問 海田町民文化振興会事務局(生涯学習課内)

☎ 823-9217
☎ 823-9256

絵画・写真などの作品を町内から広く募集した海田町美術展を開催します。会期中に会場でコンサートも開催しますのでぜひご来場ください。

募集

Invitation

ふれあいコンサート
合同演奏個人参加者

問 海田町音楽祭実行委員会事務局(生涯学習課内)

☎ 823-9217
☎ 823-9256

ふれあいコンサート合同演奏への個人参加者を募集します。

日時※11月10日(日)

参加条件※町内在住・在勤、町内学校出身者で、当日のリハーサルに参加できる人

申し込み※9月27日(金)までに電話で海田町音楽祭実行委員会事務局(生涯学習課内)まで

清掃ボランティアに参加しませんか

問 こども課

☎ 823-9227
☎ 823-9627

役場職員がボランティアで町内の清掃活動を実施しています。

地域の皆さん、一緒に町をきれいにしませんか?

日時※9月14日(土) 8時～9時(雨天中止)

集合場所※保健センター(申し込み不要)

軍手、ごみ袋、火ばさみなどは、こちらで用意します。

募集種目	内 容	資 格	受付期間
陸上自衛官(看護)	自衛隊中央病院、部隊などで看護業務に携わる看護師資格者を採用	看護師免許を有し、保健師・助産師免許を有する者(見込含)で36歳未満の者	9月2日～30日
防衛大学校生	各自衛隊の幹部を養成	高卒(見込含) 21歳未満の者(防大推薦は校長の推薦が必要)	9月5日～9日(推薦) 9月5日～30日(一般)
防衛医科大学校学生	医官(幹部)を養成		9月5日～30日
自衛官候補生	陸上(技術系を除く)は1年9カ月、陸上(技術系)・海上・航空は2年9カ月を1任期として任用	18歳以上27歳未満の者	男子：通年 女子：9月6日まで
予備自衛官補(一般・技能)	一般社会人や学生などの自衛官未経験者を採用し、教育訓練修了後、予備自衛官として任用	一般：18歳以上34歳未満の者 技能：18歳以上で国家免許資格などを有する者	9月30日まで

募集内容※表のとおり

募集種目、待遇など詳しくは、自衛隊広島地方協力本部東広島地域事務所(〒739-0014 東広島市西条昭和町5-1)へお問い合わせください。

自衛官

問 自衛隊広島地方協力本部東広島地域事務所

☎ 824-2242
☎ 824-2252

市民公開講座

在宅ケア講演会

問 安芸地区医師会

☎ 824-1340
☎ 824-1375

96年から「今を輝いて生きるために」をキャッチフレーズに、市民グループ「自分の死を考える集い」を主宰。社会福祉法人「同和園」附属診療所所長として、自然死を遂げるお年寄りの看取りを多数経験している中村氏。今、日本人は老いを認めたくない人が多くなり、一方通行の「老い」を「病気」にすり替えることで回復を期待し「死」ばかりか「老い」も忌避しているように見える。「死」を頭の片隅に置いて生きることで「生」が締まったものになる」と説く中村先生に、いかに思い通り、自然な死を迎えるかについて話していただきます。

日時※9月7日(土) 15時～17時

場所※安芸区総合福祉センター3階(広島市安芸区船越南3-2-16)

講師※中村仁一(思い通りの死に方、「大往生したけりや医療とかかわるな」他著者)

参加費※無料

申し込み※5日(木)までに電話かFAXで安芸地区医師会へ

主催※広島市安芸区地域保健対策協議会

共催※安芸地区医師会、安芸地区ホスピスボランティア養成講座実行委員会

お知らせ

Information

9月1日は「防災の日」

問 生活安全課

☎ 823-9208
☎ 823-7927

「防災の日」とは、大正12年9月1日に発生した関東大震災の教訓を忘れないよう定められた日です。また、その前後の8月30日から9月5日までの期間を防災週間としています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災では、甚大な被害が発生し、多くの人々が犠牲となりました。地震はいつ・どこで発生するかわかりません。避難場所・避難経路の確認、非常持出袋の準備など、日頃から防災意識を持つておくことが重要です。

地震への備え

○タンスなどの家具

背が高く奥行きがない家具ほど倒れやすく危険です。寝室やリビングなど過ごす時間が長い部屋に不安定な家具がないか確認し、危険なものは転倒防止器具を取り付けましょう。

○ガラス

窓ガラスや食器棚などのガラスが割れると危険です。カーテンや飛散防止フィルムなどを利用してガラスの飛散を防ぐことも必要です。

なお、保険が適用されませんので、けがなど十分に注意してください。(ボランティア活動保険に加入希望の人は、町社会福祉協議会に加入することができます。) 詳しくは9月の担当課(こども課)まで。

旧軍人・軍属 遺族等援護相談会

問 県健康福祉局社会援護課

☎ 513-3036

相談内容※

○恩給関係(普通恩給、普通扶助料、傷病恩給、一時恩給、公務扶助料など)

○援護関係(弔慰金、遺族年金、戦没者などの遺族に対する特別弔慰金、戦没者などの妻・父母に対する特別給付金、戦傷病者などの妻に対する特別給付金、戦傷病者手帳など)

○その他(慰霊巡拝、軍歴証明など)

日時・場所※

・9月4日(水) 10時～15時
県廿日市庁舎第2庁舎(1階101、102会議室)

・9月13日(金) 10時～15時

県東広島庁舎(2階健康相談室)

・9月18日(水) 10時～15時

県呉庁舎第2庁舎(5階健康学習研修室)

※この他、尾道市・福山市・三次市でも開催します。また、県庁社会援護課(本館5階)でも月々金曜日まで毎日相談を受け付けています。

○非常持出品

懐中電灯、携帯ラジオ、水筒、衣類、毛布、タオル、水、非常食などを袋にまとめ、備えておきましょう。

地震が起きたら

○家庭では

火の元を消し、頑丈な机の下などへ隠れる。慌てて外に飛び出さない。

○人の多い施設などでは

係員の指示に従い、落ち着いて避難する。慌てて出口に飛び出さない。



今月の住民課窓口休日開庁日

問 住民課

☎ 823-9205
☎ 823-9627

今月の休日開庁日※9月14日(土)

開庁時間※8時30分～17時15分

業務内容※住民票、戸籍関係証明書の発行、印鑑登録および証明書の発行、旅券(パスポート)の交付(受領証持参)

※転入・転出、転居などの住民票の異動や旅券(パスポート)の発給申請などの受け付けはできません。

※印鑑登録は、写真身分証明書(運転免許証など)を持参できない場合、即日登録はできません。